



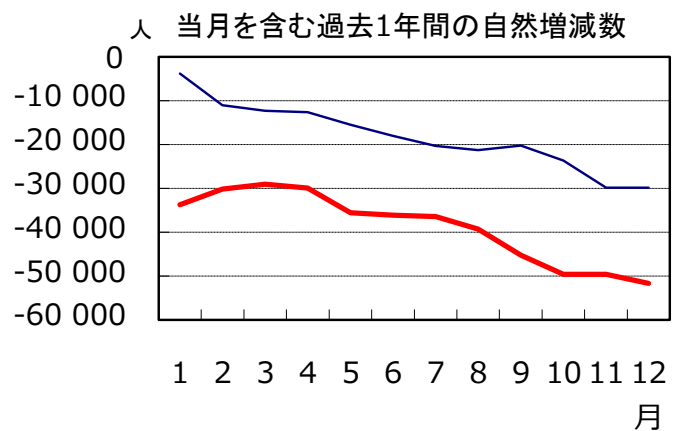
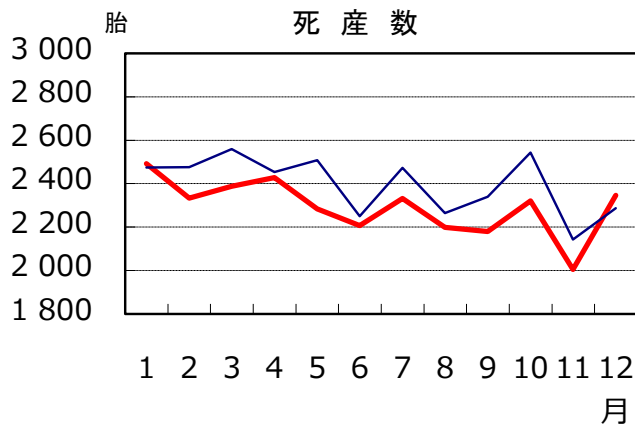
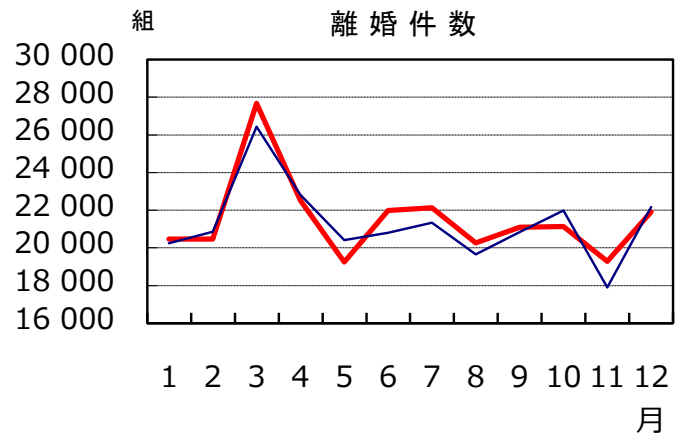
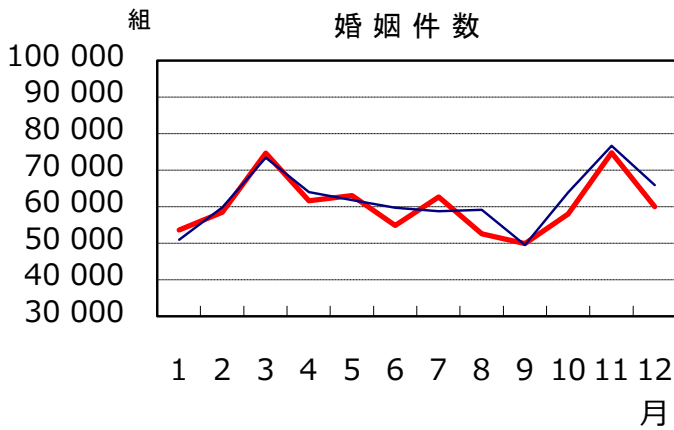
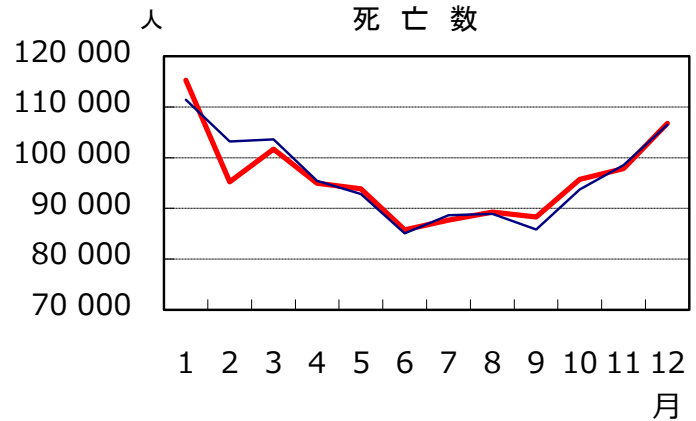
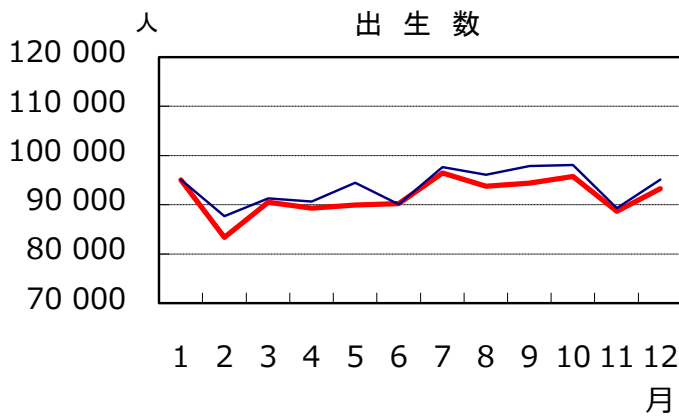
人口動態統計速報

(平成21年12月分)

人口動態統計は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産について、各種届出書等から人口動態調査票が市区町村で作成され、これを収集し集計したものである。

速報の数値は調査票の作成枚数であり、日本における日本人、日本における外国人、外国における日本人及び前年以前に発生した事象を含むものである。

そのうち、日本における日本人についてまとめたものが人口動態統計月報(概数)であり、この月報(概数)に若干の修正を加えたものが年報確定数である。



※H20年1月…H19年2月～H20年1月までの1年間
H20年2月…H19年3月～H20年2月までの1年間
⋮
H21年12月…H21年1月～H21年12月までの1年間

(担当)
厚生労働省大臣官房統計情報部
人口動態・保健統計課 月報調整係
(TEL)03(5253)1111(内線 7476)
03(3595)2813(ダイヤルイン)

— 平成21年
— 平成20年

人口動態総覧、対前年比較

		実 数				年 換 算 率		
		平成21年	平成20年	差引増減	増減率(%)	平成21年	平成20年	対前年比
12月								
出 生		93 249	95 097	△ 1 848	△ 1.9	8.6	8.8	97.9
死 亡		106 732	106 480	252	0.2	9.9	9.8	100.1
自 然 増 減		△ 13 483	△ 11 383	△ 2 100	…	△ 1.2	△ 1.1	…
死 産		2 346	2 288	58	2.5	24.5	23.5	104.5
婚 姻		59 986	65 896	△ 5 910	△ 9.0	5.5	6.1	90.9
離 婚		21 908	22 166	△ 258	△ 1.2	2.02	2.05	98.7
1月から当月までの累計(21年1月～21年12月)								
出 生		1 100 514	1 123 455	△ 22 941	△ 2.0	8.6	8.8	98.1
死 亡		1 152 176	1 153 266	△ 1 090	△ 0.1	9.0	9.0	100.0
自 然 増 減		△ 51 662	△ 29 811	△ 21 851	…	△ 0.4	△ 0.2	…
死 産		27 515	28 780	△ 1 265	△ 4.4	24.4	25.0	97.7
婚 姻		724 198	743 176	△ 18 978	△ 2.6	5.7	5.8	97.5
離 婚		258 110	255 463	2 647	1.0	2.02	2.00	101.1
当月を含む過去1年間(21年1月～21年12月)								
出 生		1 100 514	1 123 455	△ 22 941	△ 2.0	8.6	8.8	98.1
死 亡		1 152 176	1 153 266	△ 1 090	△ 0.1	9.0	9.0	100.0
自 然 増 減		△ 51 662	△ 29 811	△ 21 851	…	△ 0.4	△ 0.2	…
死 産		27 515	28 780	△ 1 265	△ 4.4	24.4	25.0	97.7
婚 姻		724 198	743 176	△ 18 978	△ 2.6	5.7	5.8	97.5
離 婚		258 110	255 463	2 647	1.0	2.02	2.00	101.1

注：前年の数値も速報値である。自然増減は、出生から死亡を減じたものである。

率計算には「人口推計月報」(総務省統計局)により、該当月の総人口(概算値)を用いた。

年換算率の計算式

$$\text{当月分 出生・死亡・婚姻・離婚率} = \frac{\text{その月の件数(出生・死亡・婚姻・離婚)}}{\text{その月の人口} \times \frac{\text{その月の日数}}{\text{年間日数}}} \times 1,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\text{その月の出生数} - \text{その月の死亡数}}{\text{その月の人口} \times \frac{\text{その月の日数}}{\text{年間日数}}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{その月の死産数}}{\text{その月の出産(出生+死産)数}} \times 1,000$$

$$\text{1月分からの累計 出生・死亡・婚姻・離婚率} = \frac{\sum_i (\text{i月の件数(出生・死亡・婚姻・離婚)})}{\sum_i (\text{i月の人口} \times \frac{\text{i月の日数}}{\text{年間日数}})} \times 1,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\sum_i (\text{i月の出生数}) - \sum_i (\text{i月の死亡数})}{\sum_i (\text{i月の人口} \times \frac{\text{i月の日数}}{\text{年間日数}})} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\sum_i (\text{i月の死産数})}{\sum_i (\text{i月の出産(出生+死産)数})} \times 1,000$$

注： \sum_i は1月からその月までの累計である。

$$\text{過去1年間 出生・死亡・婚姻・離婚率} = \frac{\text{その月を含む過去1年間の件数(出生・死亡・婚姻・離婚)}}{\text{その月を含む過去1年間の中央人口}} \times 1,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\text{その月を含む過去1年間の出生数} - \text{その月を含む過去1年間の死亡数}}{\text{その月を含む過去1年間の中央人口}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{その月を含む過去1年間の死産数}}{\text{その月を含む過去1年間の出産(出生+死産)数}} \times 1,000$$

注：21.1～21.12の中央人口は、平成21年7月1日現在人口を用いた。